

会 議 録

名 称		令和8年度 松山市子ども・子育て会議（第1回）
事 務 局		こども家庭部こどもえがお課 TEL 089（948）6039 FAX 089（934）1822
開催日時		令和8年8月10日（月） 午前10時～午前11時
開催場所		松山市青少年センター3階 大ホール
出席者	委 員	安藤 有紀 委員、池田 秀彦 委員、大原 淑子 委員、鬼頭 裕美 委員、小助川 元太 委員、作道 由佳 委員、實藤 むつみ 委員、清水 浩 委員、竹安 美月 委員、友川 礼 委員、中岡 彩 委員、中川 恵津子 委員、新野 徹治 委員、瀧上 悟 委員、松本 佳子 委員、村岡 則子 委員、安永 耕造 委員、渡部 梨乃 委員 （五十音順）合計18名
	事務局	こども家庭部 部長 森本 智恵、副部長 水田 隆敏、副部長 奥村 高史 ほか 合計39名
議 題		松山市子ども・子育て会議等について
議事内容		- 開会 - 委員及び事務局職員紹介 - 確認・報告事項 ①松山市子ども・子育て会議について ②松山市こども計画について ③第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について ④公設児童クラブの運営体制について - 協議事項 ①松山市こども計画に関するアンケート調査について - その他 ①2026 こどもまんなか松山大賞について ②ライフプランニング支援の推進について - 連絡事項 - 閉会 【委員からの意見等】 ●資料4-1、4-2「公設児童クラブの運営体制について」 ・日本版 DBS において、児童クラブは義務ではなく任意の対象となっている。これまでのやり取りのなかで、地域での人材確保が難しい場合は、他のエリアから調達することも可能だというサウンディング調査の結果もあったとのことだったが、他のエリアから人材を確保するということは先進的な事例や情報が入ってくるという意味でメリットはあると思うが、これまでの報道を見る限り、性犯罪を犯した人が事務所を転々として再犯を犯しているのも事実だと思う。そのあたりの対策について教えてほしい。 →今後国から申請の手続き等が示されたら、民間事業者だけに限らず、現在運営を行っている運営委員会にも、支援策を含めて対応していく。

議事内容	●資料 5、参考資料 2「松山市こども計画に関するアンケート調査について」 ・ アンケートチラシについて、表面に吹き出しで「体育館の冷房をつけてほしい」などと記載し、気軽に要望を言ってもいいのだと思ってもらえるようなチラシ作りが重要だと思う。裏面に関しても、大事な意見に対してしっかりとチラシで伝えていただきたい。 →ご意見を参考に検討する。 ・ 資料 5 の 2 ページの令和 7 年度実施状況について、人口に対する回答数が非常に少ない結果となっている。これらの回答が松山市こども計画の成果指標の結果として、正確な数値であるのか非常に気になっている。 →ご指摘のとおり、このアンケート調査をもって、市民全体の状況として捉えるものではなく、計画の評価をする際には、事業の実績とを合わせて総合的に行うものとしている。 ・ 15～17歳、18歳以上の若者の回答数が少ないことは懸念されるところ。それぞれの年代で母数が違うということを前提として集計を行う必要がある。アンケート結果を軽視することなく、得られた回答を大事に使いながら、市民にフィードバックしていくことが必要だと思う。
備考（資料）	・ 令和 8 年度 第 1 回 松山市子ども・子育て会議 次第 ・ 令和 8 年度 第 1 回 松山市子ども・子育て会議 配席図 ・ 松山市子ども・子育て会議委員名簿 ・ 資料 1 松山市子ども・子育て会議について ・ 資料 2 松山市こども計画について ・ 資料 3 第3期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について ・ 資料 4－1、4－2 公設児童クラブの運営体制について ・ 資料 5 松山市こども計画に関するアンケート調査について ・ 参考資料1 第2期松山市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について（R6年度） ・ 参考資料2 松山市こども計画アンケートチラシ
公開・非公開	全部公開 部分公開 非公開
傍聴者数	0 人（5 席）